

令和5年10月3日

報道機関各位

長岡市立中央図書館長



歴史文書館オープンから3か月～地域に根差した活動をめざして～ 426年前の地名「長倉」の初見資料を展示

市の歴史に関する文書の保存や調査・研究の相談などを行う「れきしぶんしょかん歴史文書館」では、施設が立地する長倉西町に関する資料を展示しています。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、周知にご協力いただきますとともに、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

常設展「長倉村の古文書」

- 1 会 期 10月3日（火）～10月25日（水）
 - 2 会 場 長岡市歴史文書館（長岡市長倉西町458番地7（旧サンライフ長岡））
 - 3 内 容
検地帳や年貢割付帳、村絵図といった長倉村に関する古文書4点の展示
○慶長2年(1597)の検地帳（長岡市指定文化財、安禅寺所蔵・歴史文書館寄託）は、「長倉」という地名が文献資料に初めて登場する貴重な資料です。豊臣秀吉の命により、上杉景勝が会津へ国替えになる前年に作成されたものです。
○江戸時代に作成された検地帳や年貢割付帳は、長倉村の人びとの名前や地名などを知ることができる基本的な古文書の一つです。
 - 4 その他
 - ・7月1日の開館から9月30日までの入館者数は932人で、前身施設である文書資料室もんじょの前年同期間比で約6倍です。
 - ・歴史文書館に事務局を置く長岡郷土史研究会では、常設展の開催にあわせて、10月14日（土）に地域探訪（行事）を実施します。約30人の会員が、江戸時代の長倉村を描いた絵図（右図）を手がかりに、周辺地区を歩きます。
- ※歴史文書館の利用案内および長岡郷土史研究会の地訪探訪の案内文（会員向け）は、別紙のとおりです。



▲長倉村絵図

問い合わせ：歴史文書館 田中
TEL 0258-36-7832

令和5年7月1日開館

れき し ぶん しょ かん 長岡市歴史文書館

郷土の歴史に関する文書の保存や調査・研究の相談などを行う文書資料室が、旧サンライフ長岡に移転し、歴史文書館としてリニューアル開館しました。

利用案内

【所在地】〒940-0849

新潟県長岡市長倉西町458-7

【連絡先】

電話:0258-36-7832

FAX:0258-37-3754

e-mail:rekibun@city.nagaoka.lg.jp

【館内図】1階:利用者エリア(閲覧・展示室、図書室、講座室、情報コーナー)



【開館時間】

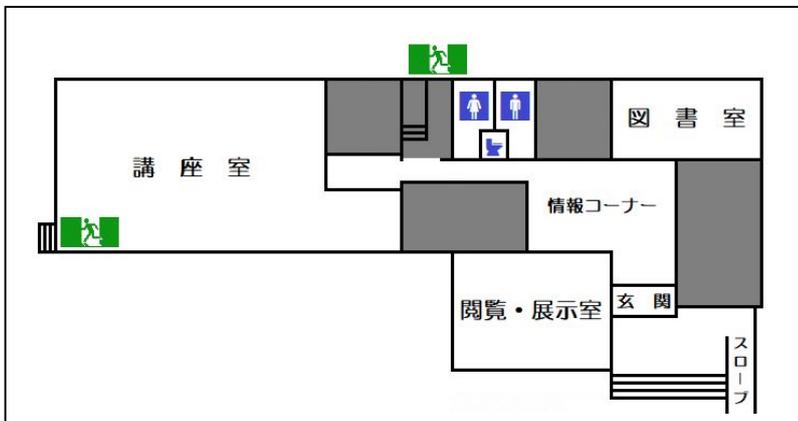
午前9時～午後5時

※正午から午後1時まで、書庫からの出納を
休止します。

※閲覧申請の受付は、午後4時15分で終了
します。

【休館日】

日曜日、月曜日、祝日、12月29日～1月3日
特別資料整理期間



※ご注意ください

- ・洋式トイレは、車椅子兼用です。
- ・冷水器・自動販売機の設置はありません。
- ・グレーの色がついているエリアは、関係者以外立ち入り禁止です(非常時を除く)。
- ・一部に段差がありますので、お手伝いが必要な場合は職員にお声がけください。

【所蔵資料の閲覧について】

- 所蔵資料の閲覧申請は、閲覧・展示室で受付します。
- 閲覧・展示室内の図書資料は、ご自由にご覧いただけます。
- 図書室、講座室の資料の利用を希望する場合は、閲覧・展示室へお越しください。
- 古文書・複写資料など
(館外に保管しているため一部当日閲覧できない資料があります)
 - ・閲覧・展示室に備えてある目録を検索し、見たい資料を探してください。
 - ・「閲覧・撮影・複写申請書」を記入し、職員までご提出ください。
 - ・職員が出納しますので、閲覧・展示室内で閲覧してください。

【所蔵資料の複写について】

- 古文書など原資料は複写できません。写真撮影のみできます。
- 複写資料、写真資料(一部を除く)は複写できます。
- 「閲覧・撮影・複写申請書」を記入し、職員まで提出してください。
- コピー料金は1枚につき10円です。

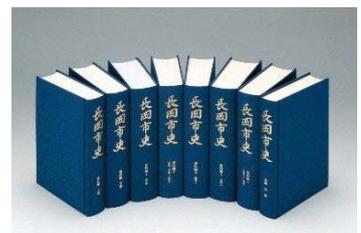
【所蔵資料の特別貸出及び掲載許可について】

- 原則として館外貸出は行いません。
- 特別貸出・掲載許可を希望する場合は、申請書の提出が必要です。
詳しくはお問い合わせください。

【歴史相談について】

- 長岡の歴史や歴史資料の保存などに関する相談を受け付けています。

【刊行物の販売について】



長岡市史や長岡市史双書など、郷土の歴史に関する刊行物を販売しています。

※販売している刊行物や購入方法は、ホームページをご覧ください。

イベント案内〈令和5年9～11月〉

○長岡市史双書を読む会(全2回) ※受付終了

日時:①9/1(金)、②9/15(金) 各回14:00～16:00
 演題:①「三島億二郎日記」を読む～近代長岡の人の北海道移住～
 ②厳冬の野幌開拓地を護る
 講師:古田島 吉輝 さん(長岡郷土史研究会会員)ほか
 テキスト:No.40『三島億二郎日記(4)-北海道拓殖の記-』

○古文書解説講座「古文書に見る長岡のすがた」(全4回)

日時:①10/11(水)、②10/25日(水)、③11/8(水)、
 ④11/22日(水) 各回14:00～15:30
 演題:①新四郎、越中へ行く～天明七年「関守」より～
 ②安禅寺文書を読む～文化十三年「諸掛合留」より～
 ③出羽国上山藩越後支領の成立と七日市陣屋の建設
 ④長岡藩銃卒の出陣日誌からみた長岡城攻防戦
 講師:長岡郷土史研究会会員、当館職員ほか
 ※定員60人(先着)、9/12(火)～10/6(金)に電話か来館で受付

○第2回 れきぶん講演会(長岡郷土史研究会「秋の講演会」)

「アーカイブ」って何だろう～長岡市歴史文書館がめざすもの～
 日時:10/21(土)14:00～15:30
 講師:田中 洋史(当館館長)
 ※定員60人(先着)、9/19(火)～10/18(水)に電話か来館で受付

※会場はいずれも長岡市歴史文書館です。
 詳しくは「市政だより」、ホームページ等をご覧ください。

○常設展

所蔵資料や活動を紹介するミニ展示です。
 三島億二郎の手紙(初公開)や、江戸時代の村の古文書を展示します。

◇第三期:「三島億二郎の手紙」
 会期:9/1(金)～9/27(水)

◇第四期:「長倉村の古文書」
 会期:10/3(火)～10/25(水)



○企画展「『長岡市史』回顧展Ⅰ-中世-」(仮)

会期:11/7(火)～11/25(土)
 ※詳細は検討中です。

○第3回 れきぶん講演会

「史料のない中世」をどのように考えるのか
 -歴史家・藤本久志と長岡市史編さんの地域調査-
 日時:11/11(土)14:00～15:30
 講師:小熊 博史(長岡市立科学博物館館長)
 ※定員60人(先着)、10/11(水)～11/8(水)に電話か来館で受付

刊行物の特別価格販売

○販売期間:9/30(土)まで 各500円(在庫限り)
 『長岡の空襲』、『長岡市政100年のあゆみ』
 長岡市史双書No.34『小林虎三郎の求志洞遺稿』

長岡市資料整理ボランティア

○中越大震災をきっかけに活動を開始。
 市民協働で歴史文書の資料整理に取り組んでいます。
 ○新規参加メンバーを募集中。詳しくはお問い合わせください。

れきし ぶんしょかん 長岡市歴史文書館

〒940-0849 新潟県長岡市長倉西町458-7
 TEL 0258-36-7832 FAX 0258-37-3754
http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page_id=134
 開館時間:午前9時から午後5時まで
 休館日:日曜日、月曜日、祝日、12月29日～1月3日

アクセス:
 お車で [駐車場あり]
 ・国道17号「中沢IC」から5分・国道17号「長倉IC」から2分
 ・関越自動車道「長岡IC」から30分
 ・北陸自動車道「中之島見附IC」から20分
 鉄道で
 ・JR「長岡駅」から車で10分、徒歩で30分
 バスで
 ・越後交通 長岡駅東口発
 長岡駅東口=学校町=悠久山線 「変電所前(長岡)」バス停から徒歩15分
 長岡駅東口=花園団地=栖吉線 「前田町」バス停から徒歩3分



令和5年9月1日

長岡郷土史研究会員のみなさま

長岡郷土史研究会会長 長谷川健一

地域探訪のご案内

「歴史文書館のある「あおしの里・長倉」を訪ねる」

今年7月1日、文書資料室は旧サンライフ長岡に移転し、長岡市歴史文書館としてリニューアル開館しました。

今年度の地域探訪は、その歴史文書館を会場に、田中洋史館長から絵図や古文書をもとに長倉村の歴史を解説してもらい、その後、村絵図にそって、「あおしの里・長倉」を散策します。

会員以外のご家族やご友人の参加も歓迎です。申し込みをお待ちしています。

記

1 期日 令和5年10月14日（土）9:30～12:00

2 会場 長岡市歴史文書館（当日は開館日、駐車場あり）
長岡市長倉西町458-7 電話0258-36-7832

3 日程（予定） 一部 9:30～10:30
解説 「ながくら学」その1 「村絵図・古文書に見る長倉の歴史」
・解説 田中洋史さん（長岡市歴史文書館館長、当会会員）
・併せて歴史文書館の施設・所蔵資料の紹介もしてもらいます。

二部 10:45～11:45
散策 「あおしの里・長倉」を散策する
・田中館長、担当幹事ほかの案内で現地を歩きます。
殿様道路、旧栃尾鉄道路線、諏訪神社、了元寺など
・飲み物持参、歩きやすい服装で参加ください。

解散 12:00（歴史文書館前）

4 参加費 500円（資料代等、傷害保険料等を含みます。）

5 その他

- ・募集人数は20名（先着）とします。
- ・申し込み方法、申し込み先
申し込みは電話またはFAXで、10月6日（金）までに下記へ
お願いします。
氏名、電話番号、生年月日（保険加入のため）をお知らせください。
長岡郷土史研究会事務局
（長岡市歴史文書館内、日曜・月曜・祝日は休館日）
〒940-0849 長岡市長倉西町458-7
電話0258-36-7832 FAX0258-37-3754
- ・申し込み後、変更等がありましたら、事務局まで連絡ください。